



乾杯を
もっとおいしく。

2022年9月15日

NEWS RELEASE

サッポロビール株式会社

エビスビール「鉄道開業150年記念」缶数量限定発売

JR 恵比寿駅東口に「エビスビール口」の愛称も

期間限定で追加

街の名に、そして駅の名になったエビスが、鉄道開業150年をお祝い



JR 東日本商品化許諾済



サッポロビール(株)は、鉄道開業150年を記念してエビスビール「鉄道開業150年記念」缶を、JR東日本、JR東海、JR北海道の駅売店及び駅施設で10月4日から数量限定発売します。

1872(明治5)年10月14日、新橋・横浜(現桜木町)の両停車場で開業式が行われ、翌10月15日からは旅客列車の運転が開始されました。そののち、1890年(明治23年)にエビスビールは恵比寿ガーデンプレイス、当時は目黒村・三田にて製造を始めました。ビール工場のすぐ脇を走っていた、現在の山手線となる日本鉄道品川線(品川一赤羽)に「恵比寿停車場」というビール輸送のための新駅がつくられ、1906(明治39年)10月30日に、恵比寿駅が旅客輸送を開始しました。のちに「恵比寿」という地名が誕生し、エビスは街の名になり、駅の名になりました。

パッケージは、裏面に「鉄道開業150年」の文言とロゴとともに、中央に150形蒸気機関車(1号機関車)のイラストをあしらったデザインとされています。また、二次元コードをインターネットに接続できるデバイス(注1)で読み取ると「Virtual AKIBA World『鉄道開業150年』スペシャルコンテンツ」を見ることができます。「1号機関車」の客車部分を再現・展示、内部を3Dギャラリー化し、当時の錦絵や関連映像、年表などをVRで視聴可能なコンテンツを設置しています。エビスビールの当時のポスタービジュアルなども見ることができます。

また、本商品発売と鉄道開業150年を祝して、9月16日~10月30日の期間限定でJR恵比寿駅東口の駅サインの一部が「JR恵比寿駅東口(エビスビール口)」となります。エビスビールの象徴である恵比寿様のロゴを配した特別なデザインとなっています。さらに同日9月16日は、JR恵比寿駅東口構内に“駅と街を繋ぐ新しい駅ナカ業態”「TAPS BY YEBISU」(注2)もオープンします。

街の名に、そして駅の名になったエビスは、鉄道開業150年をお祝いするとともに、街の玄関・入口であるJR恵比寿駅で「Color Your Time! ビールの楽しさ、もっと多彩に。」を体現する駅ナカならではの体験の場を提供し、発祥の地である恵比寿の街をこれからも盛り上げていきます。

(注1) フィーチャーフォンは対象外です。

(注2) TAPS BY YEBISU ニュースリリース：https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000015264/

記

■エビスビール「鉄道開業150年記念」缶

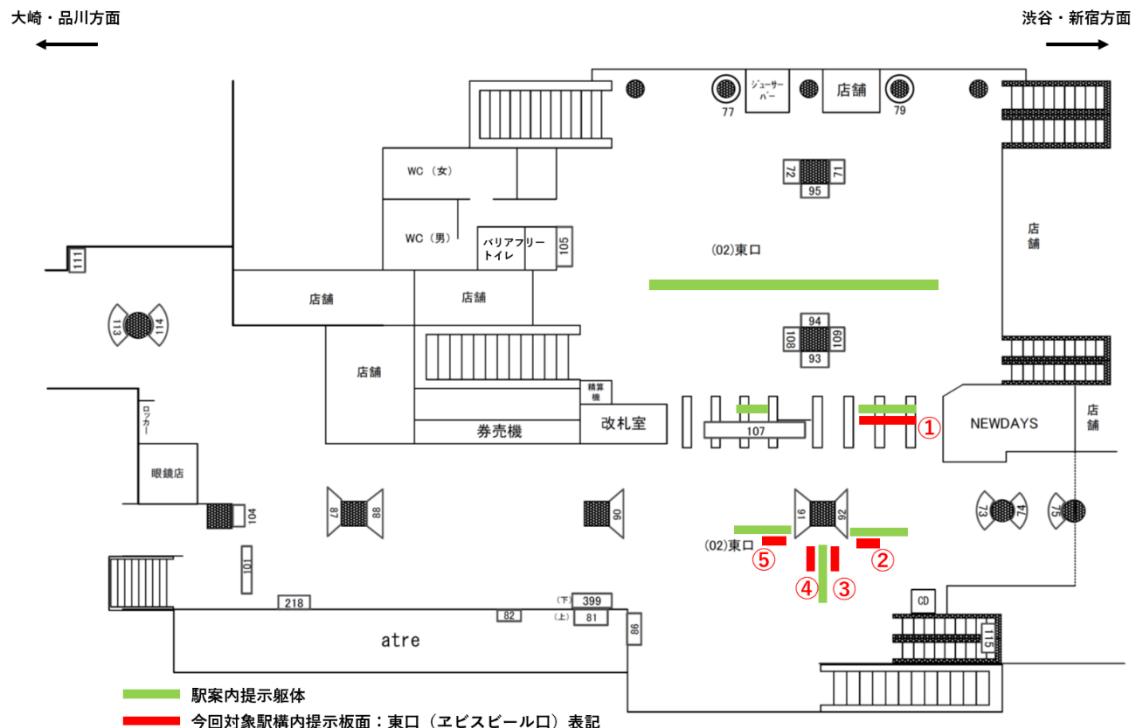
- | | |
|----------|--|
| 1. 商品名 | エビスビール「鉄道開業150年記念」缶 |
| | ※中味は通常のエビスビールと同じです。 |
| 2. パッケージ | 350ml 缶 |
| 3. 発売日 | 2022年10月4日 |
| 4. 販売店舗 | JR 東日本、JR 東海、JR 北海道の駅売店及び駅施設
※一部取り扱いのない店舗がございます。 |
| 5. 価格 | オープン価格 |
| 6. デザイン | 「鉄道開業150年」の文言とロゴとともに、中央に150形蒸気機関車（1号機関車）のイラストをあしらいました。 |
| 7. 販売計画 | 3,000 ケース（350ml 缶×24本換算） |



JR 東日本商品化許諾済

■JR 恵比寿駅東口（エビスビールロ）駅サインについて

- | | |
|---------|---|
| 1. 期間 | 2022年9月16日～10月30日 |
| 2. デザイン | 「エビスビールロ」の表記と、エビスビールの恵比寿様ロゴをあしらいました。 |
| 3. 掲出箇所 | エビスビール発祥の地であり現在の恵比寿ガーデンプレイス側の改札口、JR 恵比寿駅東口改札付近の計5面。 |



<参考>

- ・エビスブランドサイト <https://www.sapporobeer.jp/yebisu/>
- ・「YEBISU BREWERY TOKYO」2023年未開業！“圧倒的リアル体験”を目指すエビスブランド戦略
https://www.sapporobeer.jp/news_release/0000015251/

以上